

## 道泉連区 市長と地域との懇談会

日 時：令和6年6月4日（火）  
午後7時から午後8時15分まで  
場 所：道泉地域交流センター  
参加者：11名

### 【内 容】

#### 市からの報告 テーマ：ごみの減量について

- 令和5年9月からごみ処理費用の有料化をスタートし、従来のごみ袋の料金は据え置きのまま、ごみの処理費用を賅っている。
- プラスチックごみ、ミックスペーパーの分別も進んできているが、まだ十分とは言えないので、引き続き分別にはご協力をいただきたい。
- 従来のように分別されないままだと晴丘センター焼却炉への負荷が大きかった。
- 燃えるごみを減らすことで最終処分場や焼却炉の延命にもなるのでぜひ協力をいただきたい。
- 分別は進んでいるが、ごみ全体の総量では前年から3%程の減少と大きく減っていない。
- 燃えるごみの中で一番多いのは調理くず、食べ残し、手付かずにそのまま捨ててしまう食料品であり、市としてフードロスを少なくしていきたい。

#### 地域の課題①：住民が抱えるごみ問題について

##### （ごみの削減について）

- 包装用紙・箱など市民がどうしても減らせないものがあり、総量を減らすには限界がある。
- 道泉連区では金城学院大学の学生と一緒にコンポストの取り組みをしている。今後生ごみの活用をしてほしい。

##### （ごみの分別について）

- プラスチック製容器包装、汚れているものをどこまで洗って、プラごみにするか、燃えるごみにするか判断に迷う。
- 独身世帯が住むアパートのゴミが管理されていない。町内会にも入っていないので言いにくい。まだ古い黄色い袋で生ごみを出しているし、分別がまったくできていない。
- 町内会に入っていない世帯にも広報せとは配布されるが、読まずにそのままごみ袋に入っている。本人の意識が変わらないと難しいと感じる。

- プラスチック製容器包装に貼ってあるシールが剥がれないが、どこまで剥がせばいいのかわからない。
- もっと楽しめるような分別ができるとうい。ポイント制など。  
(ごみの回収について)
- リサイクルセンターが混んでいるため、増やしてほしい。
- プラゴミの回収回数を増やす考えはあるか。
- 過去、年末に市民公園で粗大ごみの回収を行っていたが、また復活してほしい。  
(ごみの回収場所について)
- ごみ回収場所に、資源ごみの種類を示すプラスチック製の名札プレートを作っ  
てほしい。
- 最近ハラスの被害がだいぶ減った。すべての収集所に網をかけるようにする  
とよい。
- (その他)
- リサイクルセンターの職員の対応がとてもよい。
- 子ども会がリサイクルごみを回収した時の協力金をもっと増やしてほしい。
- グッズを作るなど、へらせっとくんをうまくアピールできるとよい。
- 現時点でごみ袋の値上がりの予定があるか知りたい。
- 木の枝ではなく、木製品を切ったはし切れなどはどのように捨てればよいのか  
わからない。

#### 地域の課題②：その他

- 元町の側溝をきれいにしてくれた。衛生的にもよいし、街の価値が上がる。側溝  
の掃除が必要なくなった分、公園の掃除ができるようになった。他の側溝もき  
れいにしてほしい。
- 公衆トイレをきれいにしてほしい。特に観光で集まるような場所、宮前公園の  
トイレなど、観光客ががっかりしないようなトイレにしてほしい。
- 高齢者向けに買い物ツアーを行っているが、特に道泉の北西地区(上陣屋、東安  
戸など)は近くにスーパーがないため、続けてほしい。
- 同地区でコミュニティバスを通してほしい。
- 自治会に依頼するような案件は、決まってからではなく、事前に相談がほしい。
- 旧道泉小学校の体育館とグラウンドの使用は、今後も地域活動を優先してほしい。